No.2014-33 新規
平成26年9月

新規実施項目のお知らせ

謹啓　時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、蛋白分画検査におきまして、セルロースアセテート膜電気泳動法に代わり、新たにキャピラリー電気泳動法にて受託開始いたしますので、ご案内いたします。これに伴い、従来法は受託中止させていただきます。
当社におきましては皆様のご要望に幅広くお応えすべく研鑽を重ねてまいりますので、今後とも引き続きお引き立てのほど、よろしくお願い申し上げます。

敬　白

記

実施日

平成26年11月25日（火）ご依頼分より

新規実施項目

項目コード(統一コード)	検査項目	検体量(mL)	容器	保存(安定性)	所要日数	実施料判断料	検査方法	基準値(単位)	備　考
6510 5 (3A020)	蛋白分画	血清 0.3	⬇ X	冷蔵	2～4	18 ※3	キャピラリー電気泳動法	ALB 55.8～66.1(%) α1-グロブリン 2.9～ 4.9(%) α2-グロブリン 7.1～11.8(%) β1-グロブリン 4.7～ 7.2(%) β2-グロブリン 3.2～ 6.5(%) γ-グロブリン 11.1～18.8(%) A/G 1.3～ 1.9	溶 溶血でのご依頼は避けてください。
		部分尿 1	Y	冷蔵		18 ※3		(%)	&ヤ

※3：生化学的検査（Ⅰ）判断料

今回の受託開始に伴い、下記従来項目の受託を中止させていただきます。

項目コード	項 目 名	実 施 日
0383 7	蛋白分画	平成26年11月21日(金)ご依頼分をもって受託中止

SRL Communication for Health
株式会社 エスアールエル
データインフォメーション　TEL:042(646)5911
E-mail:di@srl-inc.co.jp　http://www.srl-group.co.jp/

蛋白分画

このたび、キャピラリー電気泳動法にて新たに受託を開始いたします。本法はβ分画が2つに分離されます。β位のモノクローナルプロテイン（M蛋白）はβ2-グロブリン領域にピークの出現が多く、2つに分離できることによりM蛋白血症（多発性骨髄腫等）の早期発見の可能性が高まります。

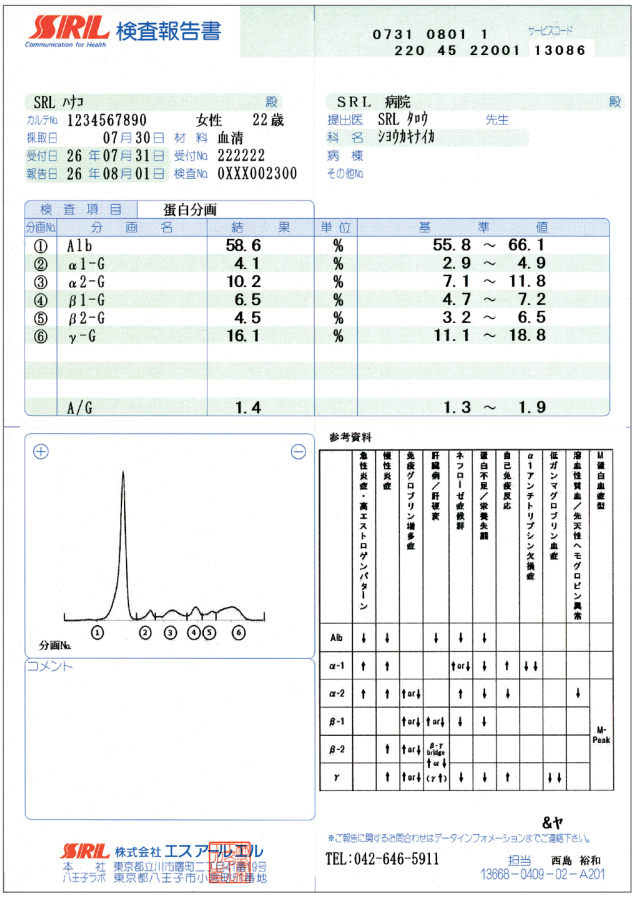
また、β位以外のゾーン（α2あるいはγ位）に存在する微小なM蛋白も検出可能となりました。

検査要項

項目コードNo.	6510 5	
検査項目名	蛋白分画	
検　体　量	血清　0.3 mL	部分尿　1 mL
容　　器	X（ポリスピッツ）	Y（尿用容器）
保 存 方 法	冷蔵保存してください。	
所 要 日 数	2～4 日	
検 査 方 法	キャピラリー電気泳動法	
基　準　値（単位）	ALB 55.8～66.1（%） α1-グロブリン 2.9～ 4.9（%） α2-グロブリン 7.1～11.8（%） β1-グロブリン 4.7～ 7.2（%） β2-グロブリン 3.2～ 6.5（%） γ-グロブリン 11.1～18.8（%） A/G 1.3～ 1.9	（%）
検査実施料	18点（「D007」血液化学検査の「05」）	18点（「D007」血液化学検査の「05」）
検査判断料	144点（生化学的検査（Ⅰ）判断料）	
備　　考	溶血でのご依頼は避けてください。＆ヤ（エスアールエル第3八王子ラボラトリー）	

造影剤などの薬剤を投与された場合には検査値に影響がみられる可能性があります。

新報告書見本


SRL 検査報告書

0731 0801 1 サービスコード
220 45 22001 13086

SRL ハナコ 殿　　SRL 病院 殿
カルテNo. 1234567890　女性　22歳
採取日 07月30日　材料 血清
受付日 26年07月31日　受付No. 222222
報告日 26年08月01日　検査No. 0XXX002300
提出医 SRL タロウ 先生
科名 ショウカキナイカ
病棟
その他No.

検査項目 蛋白分画

分画No.	分画名	結果	単位	基準値
①	Alb	58.6	%	55.8 ～ 66.1
②	α1-G	4.1	%	2.9 ～ 4.9
③	α2-G	10.2	%	7.1 ～ 11.8
④	β1-G	6.5	%	4.7 ～ 7.2
⑤	β2-G	4.5	%	3.2 ～ 6.5
⑥	γ-G	16.1	%	11.1 ～ 18.8
	A/G	1.4		1.3 ～ 1.9

分画No.　① ② ③ ④⑤ ⑥

コメント

参考資料

	急性炎症・高エストロゲンパターン	慢性炎症	免疫グロブリン増多症	肝臓病／肝硬変	ネフローゼ症候群	蛋白不足／栄養失調	自己免疫反応	α1アンチトリプシン欠損症	低ガンマグロブリン血症	溶血性貧血／先天性ヘモグロビン異常	M蛋白血症型
Alb	↓	↓		↓	↓	↓					
α-1	↑	↑			↑or↓	↓	↑	↓↓			
α-2	↑	↑	↑or↓		↑	↓	↓			↓	M-Peak
β-1			↑or↓	↑or↓	↓	↓					
β-2		↑	↑or↓	β-γ bridge ↑α↓							
γ		↑	↑or↓	(γ↑)	↓	↓	↑		↓↓		

＆ヤ

※ご報告に関するお問合わせはデータインフォメーションまでご連絡下さい。

SRL 株式会社 エスアールエル
本　社　東京都立川市曙町二丁目千歳ビル9号
八王子ラボ　東京都八王子市小宮町1318番地

TEL:042-646-5911　担当 西島 裕和
13668－0409－02－A201

参考文献●伊藤　喜久：Medical Technology 39（3）：278～284, 2011.（検査方法参考文献）

今回の受託開始に伴い、平成26年11月21日ご依頼分をもって、下記従来項目の受託を中止させていただきます。
何卒ご了承賜りますようよろしくお願い申し上げます。

項目コード	項 目 名	実 施 日
0383 7	蛋白分画	平成26年11月21日(金)ご依頼分をもって受託中止